



# わたしたち「保健協力員」の活動を紹介します!

保健協力員（母子保健推進員）は、現在324名で地域の健康づくりを推進するために各種健診へ協力しているほか、健康づくりに関する研修会に参加し、正しい健康知識を地域に広める活動を行っています。

今年度の市民健診では、昨年を引き続き感染症予防のためのこまめな消毒・換気や会場内の誘導などを行っています。

また、乳幼児健診では、お母さんが安心して健診を受けられるよう乳幼児の見守り等を行っています。

さらに、研修会では熱中症対策や夏バテ予防の食事

などについて、自分たちの活動を振り返りながら学びを深めることができました。今後は、行政と相談しながら保健協力員の企画による学習会を開催していく予定です。

私たちは、地域の方の声を行政に伝える、地域と行政のパイプ役としての活動をしていますので、健康づくりや子育て等で気がかりなこと、困っていることがありましたら、お近くの保健協力員に気軽に声をおかけください。

問い合わせ先…健康推進課 内線2385



乳幼児の見守りを行う様子



胃のバリウム検査終了後に水を提供する様子

## 地域の赤十字奉仕団をご存じですか?

赤十字奉仕団は「赤十字のボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いを持った方たちによって地域ごとに組織されたボランティア団体です。

主に、高齢者支援活動や児童の健全育成活動、災害救護、赤十字のPR活動などを行っています。

### 金木小の児童と合同で炊出訓練を実施

金木町赤十字奉仕団は、青少年赤十字活動として、10月24日に金木小学校4年生の児童と合同で防災研修会を実施しました。

災害時を想定し、炊飯器を使わずビニール袋に詰めた米を炊飯する訓練や段ボールベッドの組み立てなどを体験しました。



児童にお米を炊く際の水の量を教える団員

### 研究会に参加し、奉仕団の役割を学習

10月6日、西北地区赤十字奉仕団活動研究会が鰯ヶ沢町で開催され、西北地区の奉仕団から109名が参加しました。

「共に生きる喜びを分かち合う赤十字奉仕団活動～地域と連携し防災・減災を広めよう～」をテーマに青森県防災士会の三浦青森支部長より、避難所開設・運営における地域奉仕団の役割について講話があり、団員たちは日頃の活動を振り返りながら、自然災害への対応に関する知識を深めました。

### 新しい団員を募集しています!

五所川原・金木・市浦の各地域では、それぞれ特色ある奉仕団活動が行われています。

奉仕団の活動や加入について興味のある方は、ぜひご連絡ください。

問い合わせ先…日赤五所川原市地区事務局（福祉政策課内） 内線2493